

みずほCustomer Desk Report 2022/04/26 号 (As of 2022/04/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	128.81
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	128.62	1.0810	138.92	1.2820	0.7233
SYD-NY High	128.87	1.0852	139.18	1.2922	0.7265
SYD-NY Low	127.53	1.0697	136.50	1.2697	0.7135
NY 5:00 PM	128.13	1.0713	137.25	1.2740	0.7180

NY DOW	34,049.46	238.06	日本2年債	-0.0500	1.00bp
NASDAQ	13,004.85	165.56	日本10年債	0.2400	0.00bp
S&P	4,296.12	24.34	米国2年債	2.6268	▲4.99bp
日経平均	26,590.78	▲514.48	米国5年債	2.8573	▲8.20bp
TOPIX	1,876.52	▲28.63	米国10年債	2.8160	▲8.76bp
シカゴ日経先物	26,820.00	30.00	独10年債	0.8450	▲11.50bp
ロンドンFT	7,380.54	▲141.14	英10年債	1.8345	▲12.90bp
DAX	13,924.17	▲217.92	豪10年債	3.0575	▲8.35bp
ハンセン指数	19,869.34	▲769.18	USDJPY 1M Vol	11.65	1.03%
上海総合	2,928.51	▲158.41	USDJPY 3M Vol	10.40	0.28%
NY金	1,896.00	▲38.30	USDJPY 6M Vol	9.88	0.19%
WTI	98.54	▲3.53	USDJPY 1M 25RR	-0.60	Yen Call Over
CRB指数	298.54	▲5.69	EURJPY 3M Vol	10.83	0.42%
ドルインデックス	101.75	0.53	EURJPY 6M Vol	10.59	0.41%

東京	東京時間のドル円は128.62レベルでオープン。5・10日に伴う実需のドル買いから仲値後に128.87を付けるも、日経平均株価を含めアジア株の軟調推移を背景に、リスクオフの流れが強まると、クロス円主導で円高推移し、ドル円は128.38レベルでクロス。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は128.38レベルでオープン。英ポンドの全面安が継続。朝8時前後に、ポンド円が164円半ばから163円付近まで大きく下げるとドル円は連れ安となり、一時127.89円まで切り下げた。その後、128円を挟んで方向感なく推移し、128.18レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は128円台半ばでスタート。五・十日で本邦実需勢の買いが入り、一時128.87まで上昇。しかし、中国でコロナウイルスの感染拡大を受けて、上海だけでなく北京でもロックダウン実施されるとの見方から、中国の景気減速が懸念され、リスクオフモードが強まる中、その後は円買い優勢となる。米金利低下もあいまって、欧州時間には一時127.89まで下押し、128.18レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、上値重く推移。米長期金利が2.8%を割り込む動きを眺めながら安値127.53まで下落するが、その後、米金利低下幅縮小や米株下げ渋りを受けて、ドル円も徐々に買い戻された。午後もしスク回避モードが後退する中、じり高推移が継続。終盤には128円を回復し、結局、128.13レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは、仏大統領選挙でマクロン大統領の再選を受けて、1.0852まで上昇する場面もあったが、その後はリスクオフのドル買いが重しとなり、1.08レベルを割り込む。ユーロクロスの軟調推移も重しとなり、一時1.0707まで下落。一巡後、1.07台半ばでもみ合い、1.0750レベルでNYオープン。オープン後もリスクオフのドル買いは継続。海外時間安値(1.0707)を下抜けると1.07レベルを割り込み、1.0697をタッチ。すぐに買い戻されるも、その後は1.07台前半で伸び悩む。結局、1.0713レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
4月25日	14:00	日 景気一致指数・確報	2月	96.8	－
	17:00	独 IFO企業景況感指数	4月	91.8	89
	17:00	独 IFO指数 現況/期待	4月	97.2/86.7	95.9/83.5
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	3月	0.44	0.45

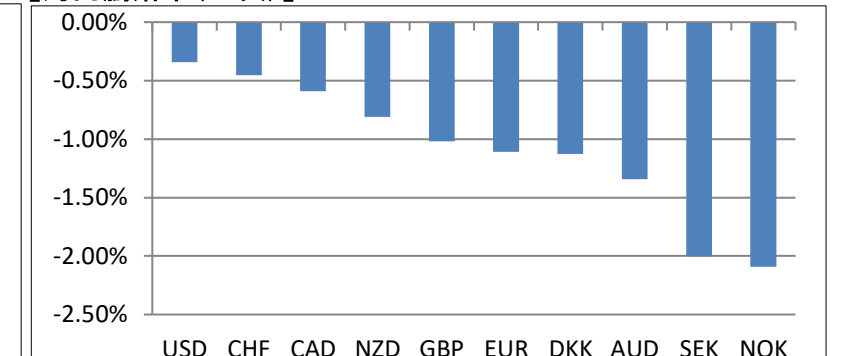
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月26日	08:30	日 失業率	3月	2.7%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	3月	1.0%
	23:00	米 コンファレンスボード・消費者信頼感	4月	108.2
	23:00	米 新築住宅販売件数	3月	768k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	127.50-129.50	1.0600-1.0800	136.50-139.00

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は128.62レベルでオープン。5・10日に伴う実需のドル買いから仲値後に128.87を付けるも、日経平均株価含むアジア株の軟調推移を背景に円高推移し128.38レベルで海外時間に渡った。海外時間に入り、中国でコロナウイルスの感染拡大の為、北京でもロックダウンされるとの見方や米金利が2.8%割れの水準に下落するなどリスクオフの流れが強まり、ドル円も127.53まで下落。その後、米金利の低下幅縮小や寄付きからマイナス圏で推移していた米株がプラスに転じるとドル円も128円台に値を戻し128.13レベルでクローズ。本日のドル円は下値は堅くじり高を予想する。

昨日はリスクオフの流れが強まりから米金利の低下、クロス円やドル円も下落する展開となったものの、ドル円は押し目買が入っており、昨日安値の127.50は堅いと予想。本日は米耐久財受注や消費者信頼感指数、GAFAの一部の決算の発表を控えているが、これらが堅調な結果となればドル円もじり高で推移すると予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・小林